



明日は、運動会です。



よい天気になりそう…

さあ、いよいよ紅白対抗戦です。練習を重ねた子供たちに、大きな声援をお願いします。一人一人の頑張りが得点に表れます。今年は、集計の方法などを工夫して閉会式で得点結果を発表できるようにしました。

今夜はぐっすりと寝て体調を整えて、元氣はつらつで運動会を迎えて欲しいです。

ところで、本郷小学校では次のような「ねらい」で運動会に取り組んでいます。

- 1、教師の意図的、計画的指導のもとに、体育を中心とした日常の学習の成果を発表し、体力や気力の充実等、健全な心身の発達を図る。
- 2、競技や運動会運営への参加を通じ、集団行動のあり方を学び、互いに協力し合い、自己の責任を果たそうとする態度を養う。
- 3、異学年の交流を深めるとともに、集団への所属感を高める。
- 4、児童、保護者、教師が一会場に会して競技または応援をし、楽しむことによって親和感や愛校心を深められるようにする。

勝負の行方と同時に、「今年の運動会は、このねらいを達成しているか？」という観点でもご覧いただき、ご意見、ご感想をお聞かせください。

各学年から、「シャッターチャンス」のお知らせが出ています。お楽しみに！

運動会の見どころは？

もう、だいぶ前のことですが… 私の子供が低学年のとき、新しいビデオカメラを購入して運動会の様子を撮影しました。我が子のダンスの姿をできるだけアップでと思い、遠くからズームで撮影し、自宅に帰って見てみると、「あれ、この子は〇〇ちゃんだよ！」実は我が子に似た子？をずうっと撮影していたのでした。子供に平謝りした後、しばらくしてから、ある本を読んでいたら、こんな事が書いてありました。

『ビデオカメラ症候群』

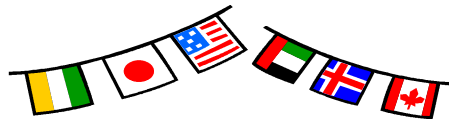
「保護者が後ろの人のことなどかまわず身乗り出す。カメラには自分の子だけしか映っていない。自分の子がみんなの中でどんな役割だったかの、誰と争って走ったのか、がわからない。自分の子だけをズームしていると、隣で泣いている子がいても、助けを求めている子がいても気づくことがない。『子ども』から『子どもたち』の視点に立って考えるようになりたい。」

まさしく自分のことだな…と思い、この記事を書き留め、その後は自分の子とまわりの子との関わりを考えるようになりました。

明日は、保護者の皆さんには、参観の入れ替わりへの協力を、ぜひよろしくお願いします。運動会は、保護者が子供たちに大人のモデルを見せる機会でもあります。みんなの協力で運動会を成功させましょう。

ありがとうございます。

先週末（18日（土））。PTA本部、各委員会の方々が第一・二駐車場の草刈りをし



てくださいました。

おかげさまで、とてもきれいになりました。

駐車場の混雑が予想されます。できるだけ徒歩で来校してください。

健康のためにも、ぜひ！運動会ですから…

